

「バリ奥斯 970」、「バリ奥斯 370」、「バリ奥斯 170」の付属品

「ティーマックス S970」の付属品

バリ奥斯用チップ（充填物形態修正、研磨用Vチップ）

V-G77/ V-G78/ V-G79

取扱説明書

認証番号 223ALBZX00032000号(バリ奥斯 970)
認証番号 223ALBZX00037000号(バリ奥斯 370)
認証番号 223ALBZX00036000号(バリ奥斯 170)
認証番号 223ALBZX00028000号(ティーマックス S970)

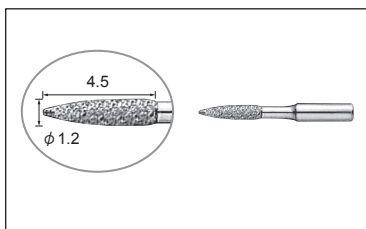
OM-Z0091 003

このたびは、バリ奥斯シリーズ用、Ti-Max S950/S970エアースケーラ用Vチップをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書および添付文書をよくお読みいただき、いつでも見られる場所に保管してください。

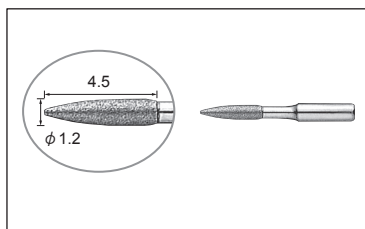
⚠ 注意

- ・本チップは（株）ナカニシ製 超音波システム『バリ奥斯シリーズ』、歯科用エアースケーラ『Ti-Max S950/S970シリーズ』専用チップです。それ以外のユニットでご使用にならないでください。
- ・有資格者による、『用途』に記載していることのみ使用してください。それ以外の目的でご使用にならないでください。
- ・出力の設定は、『使用方法（2）出力の設定』に必ず従って設定してください。
- ・必ず十分な注水下でご使用ください。
- ・ご使用になる前に、パワーが適切な設定になっているかを必ずご確認のうえ、ご使用ください。
- ・ご使用になる前に、チップが確実に固定されているかをご確認のうえご使用ください。
- ・チップは消耗品です。『メンテナンス チップの交換時期』に従って、早めに新しいチップと交換してください。また、チップを過度に使用された場合も破折するおそれがありますので、早めに新しいチップと交換してください。
- ・チップは研いだり、曲げて角度を変えたりしないでください。使用中、チップが破折したり、振動しない場合があります。
- ・傷、曲がり、腐食などが生じたチップは使用しないでください。使用中、チップが破折したり、振動しない場合があります。
- ・心臓ペースメーカーを使用している患者には、ご使用にならないでください。
- ・使用状況によっては、チップが破折するおそれがありますので、ラバーダムシートを防湿下にて使用してください。
- ・本製品は未滅菌品です。ご使用前に必ず滅菌してください。
- ・このチップは、株式会社ナカニシ製の歯科用多目的超音波治療器、歯科用エアースケーラ専用です。他の製品では使用しないでください。バリ奥斯 750、バリ奥斯ビルトインモジュール、バリ奥斯ビルトインモジュール LUX、バリ奥斯 350、バリ奥斯 350 LUX、バリ奥斯 550、バリ奥斯 560、ティーマックス S900でご使用になる場合は販売店までお問い合わせください。

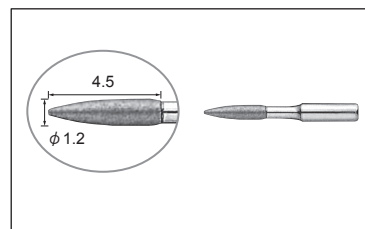
●製品名および製品番号



V-G77（3本入）：Y900165
・レギュラー
・ダイヤモンドコーティング



V-G78（3本入）：Y900166
・ファイン
・ダイヤモンドコーティング



V-G79（3本入）：Y900167
・スーパーファイン
・ダイヤモンドコーティング

アソートセット：Y900168
・V-G77、V-G78、V-G79：3本入（各1本）

●用途

コンポジットレジンなどによる修復処理後の形態修正、研磨用

●特長

- ・先端部にダイヤモンドが付着されているので、効率よく充填物の形態修正が行えます。
- ・付着させたダイヤモンドの粒度は3タイプ（レギュラー、ファイン、スーパーファイン）をご用意しております。
- ・先端部のダイヤモンドが消失したりチップが破折した場合、先端チップのみ交換できるので経済的です。

●使用方法

(1) 取り付け

チップを取り付けるときは、つぎのものが必要になります。

バリ奥斯シリーズ用の場合

- ・専用ホルダー（V30）
- ・専用レンチ（Eチップ用レンチおよびCR-10チップ交換レンチ）

Ti-Max S950/S970エアースケーラシリーズ用の場合

- ・専用ホルダー（S75）
- ・専用レンチ（Eチップ用レンチおよびCR-20チップ交換レンチ）

- ① Vチップホルダー（V30またはS75）をハンドピースに、手で軽く締まるまでねじ込みます。それからEチップ用レンチを用いてしっかりと締め付けます。（図1）
- ② チップをVチップホルダー（V30またはS75）の先端部の奥にあたるまで差し込み、ねじをCR-10またはCR-20チップ交換レンチを用いて「カチッ、カチッ」と空回りするまで締め付けます。（図2）
- ③ 装着したチップを引っ張って、チップがVチップホルダー（V30またはS75）から抜けにくい確認します。締まりが不十分だと、適切な振動が得られない場合があります、脱落のおそれがあります。

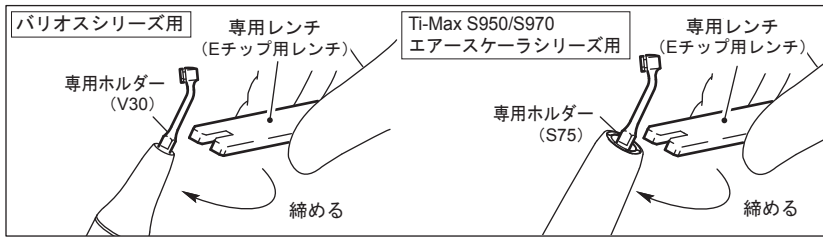


図 1

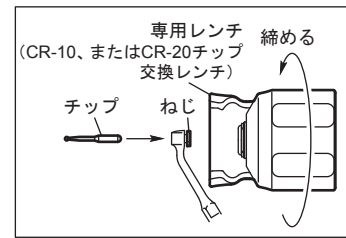


図 2

(2) 出力の設定

パリオスシリーズ用の場合

- ・チップケースに記載されている使用最大パワー以下でご使用ください。
- ・患者の状態を診ながら症例に応じて、必ず低いパワーからご使用ください。

⚠ 注意

使用最大パワーを超えて設定しますと、チップが破折したり、歯面を傷付けるなどのおそれがあります。

Ti-Max S950/S970エアースケーラシリーズの場合

- ・取扱説明書で推奨している適正なエア圧に設定してご使用ください。
- ・エア圧調整リングを右表を参考に設定してご使用ください。

※ただし、患者の状態を診ながら症例に応じて、低いレベルからご使用ください。

⚠ 注意

適正エア圧を超えて設定しますと、チップの使用最大パワーを超えてしまい、チップが破折したり、歯面を傷付けるなどの恐れがあります。

製品名	ハンドピースの種類	使用最大パワー ^{※1}		ダイヤモンド粒度
		形修整時 ^{※2}	研磨時 ^{※2}	
V-G77	Varios 970 570/370	Ⓞ 6	Ⓞ 6	#400(37-44μm) レギュラー
	Varios 750 550/560/350	Ⓞ 3	Ⓞ 3	
V-G78	Varios 970 570/370	Ⓞ 6	Ⓞ 6	#600(26-31μm) ファイン
	Varios 750 550/560/350	Ⓞ 3	Ⓞ 3	
V-G79	Varios 970 570/370	Ⓞ 6	Ⓞ 6	#1000(14.5-18μm) スーパーファイン
	Varios 750 550/560/350	Ⓞ 3	Ⓞ 3	

※1 使用最大パワーは表「-」欄の値ですが、最大値の出力が上がるにつれてダイヤモンド粒子の消失が早くなります。形修整時、研磨時の欄に推奨最大値を記載しています。

※2 Vチップホルダー V30と組合せた使用最大パワーモードと数値になります。

※3 お手持ちのハンドピースのロゴを確認してください。

製品名	エア圧調整リング
V-G77	1 ~ 3
V-G78	
V-G79	

(3) 使用方法

本チップには、ダイヤモンドが付着されています。コンポジットレジンなどの充填物の形態修正、研磨に使用します。

- ① MI窩洞の形成終了後、通法に従いコンポジットレジンなどの充填を行います。
- ② 充填物の状態に合わせて、適切なチップを選択します。
- ③ チップを装着します。（（1）取り付けを参照）
- ④ チップケースに記載されている使用最大パワー以下に、超音波システム『パリオスシリーズ』の出力設定を合わせます。（（2）出力の設定を参照）
- ⑤ 通法に従ってコンポジットレジンなどの充填物の形態修正、および研磨を行います。

※超音波システム『パリオスシリーズ』、歯科用エアースケーラ『Ti-Max S950/S970』の操作に関しては、「パリオスシリーズ」、「Ti-Max S950/S970」取扱説明書をご覧ください。



形態修正用チップによる整形

●メンテナンス

チップの交換時期

チップの表面のダイヤモンド粒子が消失して金属表面があらわれたら交換してください。

滅菌

- ・ご使用後は、必ず洗浄して滅菌を行ってから保管してください。
- ・135℃までの温度でオートクレーブ滅菌を行います。
例) 121℃で20分間、または132℃で15分間。
- ・乾燥工程で135℃以上に上昇してしまうような場合は、乾燥工程を必ず省いてください。チップの早期劣化につながります。

参考文献 明石俊和：「パリオスシリーズについて」、日本歯科評論、2003.3
明石俊和：「逆転の発想のMI窩洞形成法」、日本歯科評論、2004.11

明石俊和：「超音波スケーラーの多目的使用法」、日本歯科評論、2003.10

株式会社 **ナカニシ** www.nsk-nakanishi.co.jp

お客様相談窓口

☎0120-7242-56 (9:00~17:00/土日・祝祭日を除く)
e-mail: cs@nsk-nakanishi.co.jp

本社・工場 〒322-8666
栃木県鹿沼市下日向700
TEL: 0289 (64) 3380 FAX: 0289 (62) 5636

東京事務所 〒110-0015
東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 9F
TEL: 03 (5828) 4180 FAX: 03 (5828) 0064

大阪事務所 〒532-0003
大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル6F
TEL: 06 (6350) 7217 FAX: 06 (6350) 7218